

## BECC JAPAN 2024 ポスター・ライトニングトーク発表要項

BECC JAPAN 2024 事務局

2024年8月9日

(重要) 参加者登録について

**発表者の皆様には別途、参加者登録と参加料金のお支払いが必要です。**

以下の URL よりお手続きをお願いいたします。

<https://beccjapan2024.peatix.com/>

### 1. ポスター・資料のご準備について

- 推奨ポスターサイズ：A0 (約 120 cm×85 cm)
- 提供するパネルのサイズ：約 170 cm×90 cm **※当初ご案内から変更いたしました**
- ライトニングトーク用の投影スライド枚数：最大 2 枚程度
- **ライトニング発表については事前の提出をお願いします** (後述)

### 2. 発表プログラムについて

ライトニングトークセッション・ポスターセッションの両方で発表をお願いいたします。

- ライトニングトークセッション：13:30-14:00 (2F コンベンションホール)
- ポスターセッション (各セッションへの割り当てについては次ページ以降を参照)
  - ポスターセッション A：14:10-14:40 (2F ホワイエ)
  - ポスターセッション B：14:45-15:15 (2F ホワイエ)
  - ポスターセッション C：15:20-15:50 (2F ホワイエ)

### 3. 発表当日について

ライトニングトークについて

- **ライトニングトークセッションの時間帯に、発表内容について 1分以内で発表いただきます。**
- **事前にスライド資料を作成いただき、1分以内で発表いただく準備をお願いいたします。**
- 当日の発表順はポスター発表の発表番号順になります。

#### ②ポスター発表について

- **当日のポスター発表時間前までに受付のうえ、発表番号が記載された指定のパネルにポスターを掲出してください。**
- 資料の事前郵送は受け付けておりません。
- 掲出用の資材としてプッシュピンを事務局でご用意いたします。

- マグネット・テープを使用することはできません。
- 掲出したポスターは発表終了後、交流会終了時までには必ずご自身でお持ち帰りください。撤去されないポスターについては、事務局にて処分いたします。

#### 4. 資料の提出について

以下の2点の資料につきまして、下記オンラインリンクよりアップロードをお願いいたします。

##### ① ライトニングトーク用の発表資料（当日投影用・必須）

- ファイル名は「24\_L\_P99.pdf」（P99 はご自身の発表番号）としてください。
- 修正版を再提出する場合は「24\_L\_P99\_v2.pdf」のようにして再アップしてください。
- **提出締切：9月16日（月）**

##### ② ポスター資料（HP 公開用・任意）

- ファイル名は「24\_P99\_発表者氏名.PDF」（P99 はご自身の発表番号）としてください。

**アップロードリンク：**<https://www.dropbox.com/request/WuulfWnx0ZhPuL3Vm4rJ>

※上記リンクからアップできない場合はメール( info@seeb.jp )にてお送りください。

##### （補足）発表資料の公表について

- いただいたポスター資料につきましては本会議終了後、当日発表資料を参加者限定で公開します。また、本会議終了後から半年後を目途に一般公開いたします。
- ライトニング発表の資料については公開の予定はございません。ただし、ライトニングセッションの内容は当日リアルタイムでの配信を実施し、後日アーカイブ動画として参加者限定で視聴可能な状態になります。あらかじめご了承ください（アーカイブ動画の一般公開予定はございません）

##### ポスター発表に関するお問い合わせ先

気候変動・省エネルギー行動会議(BECC JAPAN)事務局（株式会社 住環境計画研究所 内）

担当：小林、森

mail：info@seeb.jp

## 発表一覧

※ライトニングトーク発表の発表順は発表番号順となります。

※ポスターセッションの在席時間は「セッション」欄からご確認ください。

ポスターセッション A : 14:10-14:40

ポスターセッション B : 14:45-15:15

ポスターセッション C : 15:20-15:50

発表番号	セッション	発表者氏名	発表者所属・役職	発表タイトル
P01	A	平野 勇二郎	国立環境研究所社会システム領域 主幹研究員	家庭の省エネルギー行動による CO2 排出削減ポテンシャルの評価
P02	B	鶴崎 敬大	住環境計画研究所 研究所長	夫婦共働き世帯の CO2排出量とライフスタイルの特徴 令和3年度「家庭部門のCO2排出実態統計調査」の分析
P03	C	木村 康代	東京ガス 都市生活研究所 上席研究員	30代ファミリー世帯の世代特徴および環境意識
P04	A	坊垣 和明	東京都市大学 名誉教授	省エネ改修効果と居住者の意識・行動の変化
P05	B	范 理揚	日建設計総合研究所 主任研究員	屋外温熱環境がビル型保育園園児の活動量及び活動強度に与える影響
P06	C	宮本 登	東京ガス 都市生活研究所 統括研究員	省エネ教育で実施した新聞作成に見る小中学生の環境意識
P07	A	杉浦 淳吉	慶應義塾大学文学部 教授	ゲーミフィケーションとしてのウルトラ省エネからの開発と効果 サステナビリティをテーマとするゲームの比較を通じて
P08	B	小林 美保	株式会社 日立製作所 研究開発グループ デザインセンタ ストラテジックデザイン部 主任研究員	オフィスにおける節電意識を醸成する節電宣言ボード
P09	C	高橋 好斗	日本設計 第2環境・設備設計群 主任技師	エンゲージメントとエネルギーを自律マネジメントするオフィス環境デザイン オフィス計画とシステム概要
P10	A	大塚 彩美	東京大学未来ビジョン研究センター 特任研究員	バイオマス由来プラスチックの利用に関する消費者の認識と行動心理

P11	B	日室 聡仁	NECソリューションイノベータ株式会社イノベーションラボラトリ プロフェッショナル	南三陸町生ごみ再資源化事業におけるナッジを活用した LINE 公式アカウントの効果検証
P12	C	高橋 舞	奈良女子大学 人間文化総合科学研究科	マイバッグとマイボトルの持参行動の規定因に関する研究
P13	A	小林 翼	住環境計画研究所 研究員	ナッジを活用したチラシによるデマンドバス利用促進実証
P14	B	植竹 香織	ポリシーナッジデザイン 代表	個別化フィードバックナッジを用いたエコドライブ促進 -事業所の営業車両を対象としたランダム化比較試験-
P15	C	藤森 司	日立製作所 研究開発グループ 計測インテグレーションイノベーションセンタ 主任研究員	周囲温度の時間変化および足元への送風が空調リモコン操作に及ぼす影響 居住者に無理なく空調の設定温度を緩和する行動変容を実現する制御変数の探索
P16	A	松岡 佑磨	芝浦工業大学大学院理工学研究科	集合住宅における電力負荷平準化に関する研究 中間期・夏期の DR 実証における電力需給の最適化
P17	B	小林 浩人	日本オラクル Opower アジアパシフィックソリューションコンサルティングリード	タイミングがすべて 時間帯別料金導入での行動プログラム海外事例
P18	C	貝増 匡俊	神戸女子大学家政学部 教授	日英自治体の環境政策の比較研究